

# 会報 茶の間

1月1日現在会員数  
男性 1,623名  
女性 618名  
計 2,241名

第137号

◆発行(公社)長野シルバー人材センター 〒380-0814 長野市大字鶴賀西鶴賀町 1481-1  
◇電話 026-237-8315 ◇FAX 026-237-8317 ◇就業情報案内電話 :026-237-8332

## 謹賀新年



理事長  
酒井 登

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

当センターは、昭和54年「長野市高齢者事業団」の創設から幾多の変遷を経て、本年40年の節目を迎えることになりました。

かの論語「為政」の編「四十而不惑」の一節を、自身の来し方と重ね合わせました。

「狭い枠にとらわれることなく、自由に物事を見ることのできるようになった」など様々な意味合いを噛みしめ、40年を迎える当センターは、これからの地域社会の支え手として、適切に対応していくことが求められていると感じております。

さて、新年度から新たな「第五次5か年計画」による取組が始まります。当センターへ寄せる期待は高まっておりますが、企業における65歳までの雇用義務化などの流れの中で、入会者

の減少傾向や入会年齢も高くなっております。

(公社)全国シルバー人材センター事業協会では「一緒に活躍する仲間を増やして会員百万人を目指そう」を旗じるしに平成30年度から36年度までの「会員100万人達成計画」を策定し、全国のシルバー人材センターがそれぞれ目標の実現に向け尽力しております。

当センターにおいても、会員拡大に向け掲げた目標を目指し、事業を推進してまいります。

また、より就労したい会員のニーズにも対応できるよう、県内各センターに先駆けて、県知事から指定された業種・職種について業務拡大の要件が緩和されました。

今後、多くの課題に向かい厳しさも増す潮流の中で、お客様の満足度、会員の意見・要望や職員の意識調査等を踏まえ、働く意欲がある高齢者の活躍の場を確保し、就業を通じて会員の生きがいの充実と福祉の増進につながる社会参加を支援し、活力ある地域づくりに尽力してまいります。

本年が、会員の皆様にとって心身ともに充実した幸多き一年となりますよう、心からお祈りし、新年のご挨拶といたします。

皆様のご健康とご多幸を

心よりお祈り申し上げます

平成三十一年 元旦

理事長	酒井 登
副理事長	山本 浩
専務理事	原 敬治
理事 総務部会長	杉原 義信
理事 事業部会長	坂口 義行
	金丸 竹一
	小林 重利
	駒村 征男
	鷲森 勝己
	清水 水等
	清水 文子
	春原 基秀
	田中 和彦
	手塚 明男
	浜田 順子
	御沢 順恒
	滝澤 仁恵
	関 保雄

監事	
事務局	職員一同



長野市長

### 加藤 久雄

新年あけましておめでとうでございます。  
長野シルバー人材センターの皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃は市政に対し、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。  
本市は、将来世代へ負担を先送りしないことを念頭に置き、「YOBOU(予防、呼ぼう)」をテーマに、防災・減災をはじめ、健康や子育て、産業や観光などの施策に取り組んでまいります。  
これからの時代は、年齢や性別に関係なく、誰もが活躍できる社会の実現が必要であり、昨年9月に「人生100年時代を見据えた新しい高齢者の定義について」松本市長とともに共同提言しま

した。内容は「75歳以上を高齢者と呼びましょう」というものです。私が先頭に立ち、女性・高齢者活躍社会の実現に向け、手本を示してまいります。皆様豊かな経験と知識を生かし、元気に活躍されることは、本市の活性化にもつながりますので、今後も健康に留意され、ご活躍されますことを願っております。  
結びに、今年一年の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



信濃町長

### 横川 正知

新年明けましておめでとうでございます。  
シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、ご健勝で輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
日頃より町行政にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。  
2期目を迎え、町政運営を委ねられた責任の重さを実感しているところであります。地方行政を取り巻く環境は厳しい状況ではありますが、ご支持を賜りました皆様のご期待にお応えし信頼と活力のま

づくり・確かなまちづくりを実現するために、誠心誠意努めてまいり所存であります。  
昨今、国全体が人口減少時代に入り、少子高齢化が進むなか、産業にも影響を及ぼしかねない状況となっております。今後、町の人口減少をいかに抑制していくかを最重要課題と位置づけ、積極的に国の地方創生事業に取り組んでいくところであります。  
現在、職員共々一丸となって、町民の皆様との信頼関係を礎に、町民の皆様を力添えをいただきながら、活力あるまちづくりを目指していくことを考えております。町では、場所を選ばず仕事ができるリモートワークに着目し、今年の5月にノマドワークセンターをオープンする予定です。首都圏の情報技術企業に誘致を図り、滞在してもらうことを目的としています。この事業費については、大半を国の地方創

生交付金で賄う予定となっております。全国に情報発信をしながら、森林セラピーや農業体験も併せて提案していきたいと考えています。  
また、昨年から進めております総合会館のリフォーム事業につきましては、皆様にご迷惑をおかけしておりますが、3月末には竣工する予定ですので、ご活用いただければと思います。  
住民福祉の向上とみんなが健康で安心して暮らすことができるよう保健・福祉・医療の充実を図り、子育てができる環境づくりに取り組み、移住促進、企業誘致を進めていきますので、ご協力をお願いいたします。  
結びに長野シルバー人材センターの発展と会員皆様のご多幸とご健康を祈念申し上げます、年頭のあいさつとさせていただきます。



飯綱町長

### 峯村 勝盛

明けましておめでとうでございます。  
会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。  
「平成」も、後わずか4カ月で幕を閉じます。皆様にはどんな「平成」でしたでしょうか。  
国内では、東日本大震災を始め、度重なる地震や雲仙普賢岳、御嶽山の噴火等々の災害に見舞われたこと。

昨年には於いては、異常気象による記録的な猛暑、台風の列島縦断などによる水害発生など思い起こされます。  
飯綱町も、平成17年10月の合併から早13年を迎えました。その間、教育関連施設の整備、新公共交通システムの構築、生活道路等のインフラ施設の充実、ごみ減量化の推進、町内商品券の発行による商工業の活性化、若者の移住定住を目的とした住宅取得補助など様々な施策を実施してまいりました。  
平成という時代からまもなく新たな時代に入ります。  
今後さらに少子高齢化が進む中で熟年期を迎えた皆様、生きがいを持って豊富な人生経験に培

われた幅広い知識や技能を活かし積極的に「社会の支え手」として健康で活躍できる施策に取組んでまいりますので、より一層のお力を賜りますようお願いいたします。  
結びに、長野シルバーセンターのますますのご活躍と、会員の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。  
飯綱町は、新庁舎建設を計画しており、その中で、訪れた方の利便性向上のためのワンストップサービスを目指しています。  
また、健康を長く維持し、年齢にとらわれず世代を超えた交流ができる拠点施設を現在建設しています。

## 班活動紹介

### 古里班

班長 横田 古寿



私達の古里班(会員七十名)は、長野市の北部に位置しており、地域の構成は三才、県営住宅地、上駒沢、下駒沢、金箱、富竹地区からなっています。

ボランティア活動は毎年二回、金箱地区にある長野市総合市民センターの花壇の草取りを実施しており、古里支所長様から感謝の言葉を頂いております。最近は特に雑草の発生が多く、市の指定袋に五十袋満杯になりましたが、会員の皆様は頑張って作業を行っています。

又、班会議は理事さんを変えて、センターからの情報と、会員の皆さんからの意見・要望等を話し合い有意義な会議となりました。

シルバー奉仕デーには、三本の幹線道路があり、県住から三才駅經由支所迄、東北中学及び支所から朝陽駅方面があり、いずれも交通量がありますので、会員の方には、安全に気をつけてもらっています。

尚役員会は適時に情報交換行っています。

### 植木班

班長 坂口 義行

班員約200名が8つのブロックで、作業リーダーを中心に、主に個人宅の剪定作業を行っています。班員は、副班長が講師を務め、5日間の日程で、年2回開催する剪定技術講習会を受講、終了後は先輩班員との就業を通じて技術の向上を図っています。定年制延長の影響からか、年々受講者年齢も上がりつつあります。昨年の運搬を含む作業件数は約5,300件、契約額はほぼ1億円で、センター全契約額の1割強を担っています。春と秋にそれぞれ1日、技術向上及び班員相互の交流を図るため、全員対象の植木剪定研修会を若里公園で開催しています。参加者数は毎回60名前後になっており、目的・意義を理解し、もっと多くの人に参加して欲しいと思います。課題としては、クレーム・損害賠償・事故等の減少があげられます。中でも人身事故は、三脚等を用いた高所作業機会が多いことから、毎年何件か重篤事故が発生しており、一層の安全意識の向上を図り、事故を起こさない就業に向け、取り組んでいく必要があります。



### 映像班

班長 毛呂三千男

昨年の6月シルバー人材センターの入会説明会に参加して入会を決定致しました。そして送られて来た資料を見て自分に合った仕事はないかと探し、お陰様で現在会員としてデイトホームの送迎の仕事をしております。

人材(じんざい)とは、「才能があり、役に立つ人物。すなわち社会に貢献する個人のこと。」の言葉を思い出し、自分の持っている能力で社会に貢献出来る事は無いか思いを巡らし、写真やビデオの撮影、編集等で、シルバー人材センター会員の中にも「賛同してくれる方もいらつしゃるのでは?」と思い、「映像班」の立ち上げを決意致しました。当初は基礎的な研修会、講習会などを開催して親睦と技術向上を目指して行きますが、行く行くは事業として、シルバー人材センターにも貢献出来る組織を目指したいと考えております。



現在仲間を募集しています。詳しくは0900-7182-1635迄ご連絡ください。PM5:30以降



◀ 芹田東班



▶ 更北班  
古戦場通り

**シルバー奉仕デイ実施**

毎年10月に行う全国一斉の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に合わせ、当センターでは、本年度第2回目の「シルバー奉仕デイ」を10月19日(金)に実施しました。

当日は、27の地域班から778名が参加し、それぞれ地元地区の歩道のゴミ拾いを行いました。

## 感謝の声

(加茂小学校の学校通信に掲載された第1班のボランティア活動)

### シルバー人材センターの皆様との交流

シルバー人材センターの皆様がボランティアで校内の環境整備(草取り)を行っていただきました。そこで、交流もかねて1年生と2年生がお手伝いの一役を担い、おじいさん、おばあさんと確認をとりながら草を運んだり、一緒に草取りを行ったりしました。

10月



わずか2時間ほどの作業でしたが、普段の清掃では、手を付けられない、とどかない箇所(受水槽フェンス周辺、変電所の裏、木の剪定)等をあっというまにきれいにしていただきました。

作業後は、2年生の代表児童が湯茶の用意をして、感謝の気持ちをお伝えし、和やかな交流をすることができました。

また、休憩後には、予定にはなかったのですが、ご都合のつく方々が残って他の場所の草取りも行ってくださいました。本当に感謝の言葉に尽きるお力添えを頂戴しました。ありがとうございました。

# 女性会員の集い

理事 清水 文子

昨年も、二回女性会員の集いを開催致しました。

第一回は八月一日に「より美しく・自分磨き」をテーマに、資生堂ジャパン(株)の講師三名をお招きし開催しました。

化粧のテクニクはもとより、シルバリーエイジにとっての三つの合言葉、

「教養」とは「今日、用がある」

「教育」とは「今日、行くところがある」

「貯金」とは「貯筋(肉)」とアドバイスを頂きました。

第二回は、十一月七日に意見交換会と昼食会を行い、会員間の交流を深めると共に、要望や改善していただきたい点を事務局にお願いしました。

参加者の中には、「高齢で就業はしていないが、この集いや地域班活動に参加することが楽しみなので、体が続く限り会員で居たい」方もおられます。

まだ出席されたことの無い方、今回は是非ご参加下さい。お待ちしております

## 三森会員が最優秀賞受賞



酒井連合会長(当センター理事長)から表彰される三森会員

### \*\*\*当センター初 16年目の快挙\*\*\*

公益社団法人長野県シルバー人材センター(県シ連)が募集した「平成三十年代安全・適正就業標語」において、当センター会員の三森京子さんが最優秀賞に選ばれました。(応募総数641 内当センターから51作品)

表彰式は11月1日(木)、県シ連の設立20周年記念式典(岡谷カノラホール)と同時開催の「安全・適正就業推進大

第1回目 (美容講座)



第2回目 (昼食交流会)



会」において行われました。

三森会員は、「班長の勧めで応募しました。標語には、安全策を怠ることがあった自らを戒める気持ちを込め読ませてくださいました」と話していました。

### 受賞作品

「事故のもと

慣れて横着

自分流」

## おまかせください「空き家の管理」

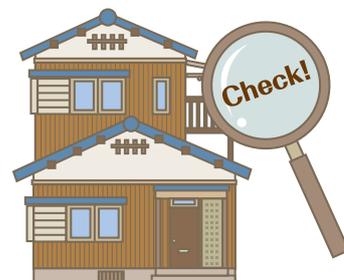
### 「長野市ふるさと納税返礼品」に登録しました

なかなか現地に来られないお客様に代わって、シルバー人材センターが「空き家」の現在の状況の確認をいたします。

皆様のお知り合いで、遠方にお住まいになっていて「空き家」の状況確認などでお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ当センターをご紹介ください。

基本サービス 1回：2,300円（消費税込）

- ① 見回り  
窓の開閉・破損、外壁・雨どいに異常がないか  
雑草、庭木などの除草や剪定の必要があるか  
ポストの内容物（DM、チラシ等）の回収と処分  
不法投棄物の有無の確認
- ② 見回り結果の報告（写真を含む）



※別途オプションサービスで、除草、植木の剪定・消毒等も承ります。

## 今年で設立40周年

おかげさまで、当センターは今年9月に設立40周年を迎えます。

これに伴い、現在当センターでは「設立40周年記念事業実行委員会」を立ち上げ、記念式典や記念誌の発行について、打合せを進めています。

記念式典は9月28日（土）に長野市芸術館にて開催いたしますので、会員の皆様のご出席をお願いいたします。

また、記念の年を機に、年会費を500円値下げして年額2,500円とし、会員の増強に努めて参ります。

## 人事異動

採用（7月1日付）

事業課職員 長峰 聡志

## おくやみ

謹んでご冥福をお祈りいたします

涌井 博 様	6月23日	浅川班
奥山 昭男 様	10月4日	三輪班
富井 一義 様	11月18日	古牧班

## 編集後記

昨年は台風・地震・国際問題と大変な一年でした。今年は新しい年号になります。日本もより良い国になるよう願います。

私達も心新たにシルバー人材センターで頑張つて行きましょう。それにもう一度働く意欲と知識・経験・技能を生かし地域社会及び地域福祉に貢献する事の確認が必要です。

就業に追われて仕事の事ばかりで回りが見えなくなると、色々な不満やいがみ合いまた怪我などが起こります。そこでプライドを持つてセンターの理念「自主・自立・共働・共助」で活動してゆく事がとても大切です。

さらに会員仲間では、コミュニケーションと友情が欠かせません。就業はもちろん、地域班活動でも役員を人任せにせずに務める事や、さらに会議・研修・ボランティア活動・互助会活動に必ず参加することも重要です。それは権利と義務だと思えます。

今年も健康で良い仕事をして、友情をつちかい楽しく過ごして行きましょう。